

# 佐久市総合計画審議会 会議次第

日時：平成24年10月19日（金）

午後4時～

場所：佐久消防署講堂

## 1 開 会

## 2 会長あいさつ

## 3 議 事

(1) 第一次佐久市総合計画後期基本計画の進捗管理について

(2) その他

- ・ 第一次佐久市総合計画後期基本計画策定に参画してのご意見・ご感想について

## 4 閉 会

# 第一次佐久市総合計画後期基本計画進行管理実施方針(案)

## 1 目的

第一次佐久市総合計画後期基本計画(計画期間:平成24年度～平成28年度、以下「後期基本計画」という。)を効果的かつ効率的に推進するため、後期基本計画の進行状況を明らかにし、市民に公表することにより、総合計画が市民に身近な計画となり、かつ、後期基本計画の円滑な推進が図れることを目的とする。

## 2 進行管理の対象

資料 1-2・1-4 参照

後期基本計画に掲げた各施策における「後期の主な取り組み」「目標」「チャレンジ!!」とする。

## 3 進行管理の方法

佐久市では、行政評価システムとして「事務事業評価」と「施策評価」を運用している。

「事務事業評価」は、個々の事務事業(概ね予算の事業項目単位)について、投入コストや成果(業績)を把握し、事務事業レベルの進行管理を佐久市行政改革推進委員会において、外部評価を実施している。

「施策評価」は、総合計画に示された各施策への取り組みによる実績・成果を評価するため、施策単位で投入コストや成果(業績)の達成状況を分析し、総合計画の進行管理に活用することを目的としている。

現在の「施策評価」は、平成22年度から本格運用していることから、後期基本計画の進行管理は、これまで本市が行ってきた施策評価の仕組みをベースにして、後期基本計画の構成に沿った修正を行い以下のとおり実施する。

### 1) 進行管理の視点

資料 1-5 参照

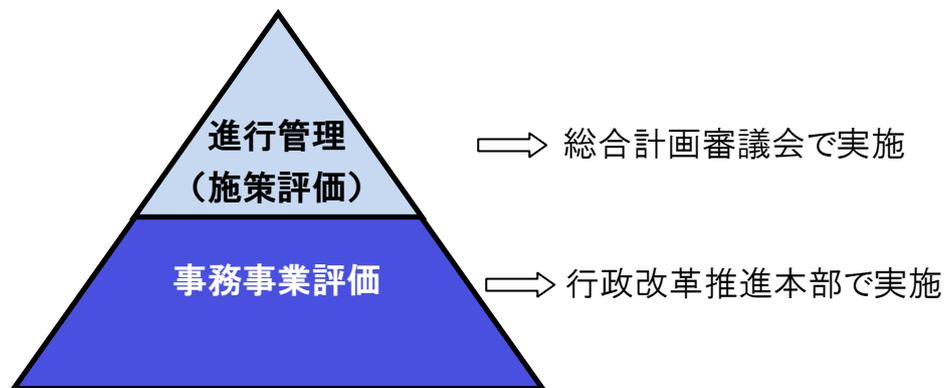
- ① 後期の主な取り組み(116項目、詳細は資料 1-3 を参照)について、主要施策ごとの主な成果・実績等を考察し、一定の点数化により進行状況を把握する。
- ② 後期期間内の成果指標となる「目標」について、目標値に対する達成度を把握する。
- ③ 後期期間のみならず今後の目指す方向として設定した「チャレンジ!!」について、取り組み状況を考察し、今後の見通しを明らかにする。

## 2) 進行管理の実施スケジュール

- ① 進行管理は、原則として毎年実施する。(ただし、成果指標(目標)等の結果測定が毎年度実施できない指標については、測定可能な年度のみ実施する。)
- ② 各担当課は、事務事業評価と併せて施策評価を行い、総合計画審議会は、施策評価の妥当性を検証する。
- ③ 評価は、前年度末の時点とする。

## 4 進行管理結果の公表

進行管理結果は、市のホームページへの掲載等により、市民に公表する。



# 第1節 豊かな人間性を育む文化の創造

## 文化・芸術

### 前期の主な取り組み

- 川村吾蔵<sup>\*</sup>の業績を後世に伝える川村吾蔵記念館を平成21年度に整備しました。
- 甲冑博物館の建設は中止し、保管・活用は既存施設において行うことにしました。
- 総合文化会館の建設は、平成22年度に実施した住民投票の結果を尊重し中止しました。
- まちじゅう美術館<sup>\*</sup>事業では、学校などで開催する移動展を平成20年度から新たに実施しています。
- 市立近代美術館では、平成19年度以降で、290点の美術品を新たに収集・保管しながら年間5回の展覧会で展示しました。
- 佐久にゆかりのある先人の人となりや業績を後世に伝えるため、調査・検討を行う佐久市佐久の先人検討委員会を平成22年度に設置しました。
- 白田町誌の編纂が終了し、全5編を刊行しました。

### 現状と課題

- 市民参加による新たな文化振興の体系づくりを進める必要があります。
- 既存施設の有効活用と活性化を図るため、設備・収蔵品の充実や、連携事業を拡充する必要があります。
- 市民の文化・芸術活動の体制強化を図るため、支援策を検討する必要があります。
- 佐久市佐久の先人検討委員会における調査・審議による成果の公表と、活用方法を検討する必要があります。
- 文化財や歴史・民俗資料の調査及び保護・保存を引き続き進めるとともに、有効活用を図る必要があります。



川村吾蔵記念館

<sup>\*</sup>川村吾蔵(1884~1950): 公共彫刻のほか、乳牛像、著名人の胸像などを制作し、海外で高い評価を得た本市出身の彫塑家。  
<sup>\*</sup>まちじゅう美術館: 市民が身近に美術作品に親しむ空間を提供するため、市立近代美術館の収蔵品を公共施設で展示公開する事業。

### 後期の主な取り組み

#### (1) 文化振興のあり方検討

- 市民参加により、新たな文化振興の体系と方針を示した計画を策定し、市民主体の文化振興施策を推進します。

#### (2) 既存施設の充実と有効活用

- さくぶん連携事業<sup>\*</sup>により、施設の有効活用と企画・情報発信の拡充を図ります。
- 既存施設の特徴を考慮し、連携と役割分担による効率的な運用と、適切な維持管理を図ります。
- 展示を魅力あるものとするため、収蔵品の充実や保全・修復を進めるとともに、展示・保管環境の整備に努めます。

#### (3) 市民の文化・芸術活動の促進

- 文化・芸術団体の自主的な活動と、後継者を育てるための環境整備に努めます。
- 市立近代美術館を作品発表の場として提供し、市民の芸術活動を支援します。

#### (4) 佐久の先人の調査検討と成果の活用

- 佐久の先人検討事業<sup>\*</sup>による調査・検討成果の公表と活用を進めます。

「進行管理の視点」により管理

#### (5) 文化財の保護・継承と有効活用

- 地域の文化財の調査を進め、適切な保護・保存を図ります。
- 貴重な無形文化財を後世に伝えるため、後継者の育成を図ります。
- 文化財への関心を高めるため、講座や体験会などの充実に努めます。

「進行管理の視点」により管理

### 目標

項目(単位)	現状値	目標値
貸し館系施設 <sup>*</sup> の利用件数(件/年)	8,705 [H22]	9,500
観覧系施設 <sup>*</sup> の延べ入館者数(人/年)	38,844 [H22]	40,000
少年考古学教室参加者数(人/年)	67 [H22]	80

<sup>\*</sup>貸し館系施設: 生涯学習センター、コスモホール、交流文化館 浅科  
<sup>\*</sup>観覧系施設: 近代美術館、旧中込学校、五郎兵衛記念館、天来記念館、望月歴史民俗資料館、天体観測施設、鎌倉彫記念館、白田文化センター、川村吾蔵記念館

### チャレンジ!!

文化関連施設が連携して、新たな事業に取り組むことにより、施設の魅力を高め、利用者の増加と文化振興を図ります。  
 (C 新しい仕組みづくりプロジェクト)

「進行管理の視点」により把握

<sup>\*</sup>さくぶん連携事業: 本市の文化関連施設(愛称: さくぶん)間の連携により、共同企画・イベントの実施や、情報の共有・発信を図り、施設の魅力を高めるための事業。  
<sup>\*</sup>佐久の先人検討事業: 本市にゆかりのある先人の業績や人となりを後世に伝えるため、先人の選定や、調査・検討成果の公表や活用などを行う事業。

佐久市総合計画後期基本計画の施策体系と主な取り組み

章	節	施策項目	主要施策（主な取り組みの見出し）
第1章 たくましく心豊かな人材の育成と地域文化の保存・継承と発祥	1 豊かな人間性を育む 文化の創造	文化・芸術	(1)文化振興のあり方検討 (2)既存施設の充実と有効活用 (3)市民の文化・芸術活動の促進 (4)佐久の先人の調査検討と成果の活用 (5)文化財の保護・継承と有効活用
		地域間交流・国際交流	(1)交流人口の創出 (2)国際性豊かな人材育成 (3)在住する外国人が暮らしやすいまちづくり
		人権尊重社会	(1)人権意識の高揚 (2)人権教育の推進
		男女共同参画社会	(1)男女共同参画意識づくり (2)男女が共に健やかに暮らし、安心して働ける環境づくり (3)男女共同参画社会の視点による人権の尊重と暴力のない社会づくり
	2 未来を担う人づくり	幼児教育	(1)幼児教育の充実 (2)幼児教育環境の整備 (3)幼児の生活習慣指導の充実
		学校教育	(1)学校教育施設の充実 (2)教育内容の充実 (3)特別支援教育、不登校対策の推進 (4)学校給食の充実 (5)児童生徒の保健管理と安全対策の推進
		高校教育・高等教育	(1)高校教育の充実 (2)優秀な人材の育成
		青少年の健全育成	(1)地域ぐるみの青少年育成 (2)青少年研修事業の推進 (3)交流・学習拠点施設の充実
	3 生涯学習・生涯スポーツ活動の支援	生涯学習	(1)生涯学習活動の活発化 (2)生涯学習環境の充実 (3)図書館サービスの充実
		スポーツ	(1)生涯スポーツ参加機会の充実 (2)競技スポーツの振興 (3)体育施設の充実

第1章 主要施策数 計 32

第2章 ネットワークで築く地域の個性・特色を生かした多機能都市づくり	1 交通ネットワークの形成	高速交通ネットワーク	(1)高速自動車道の整備促進 (2)長野新幹線の延伸促進 (3)広域道路の整備促進 (4)高速交通ネットワークの利用促進
		地域交通ネットワーク	(1)地域幹線道路網の整備 (2)生活道路の整備充実 (3)道路の計画的な維持管理 (4)地域公共交通の維持・見直し (5)広域的公共交通機能の充実
	2 個性・特色を生かしたまちづくり	土地利用	(1)秩序ある土地利用の推進 (2)バランス良い都市構造の再構築 (3)土地需要の調整と適正な土地利用の誘導 (4)国土調査の推進
		市街地	(1)良好な市街地の形成
		住宅・宅地	(1)総合的な住宅施策の方針策定 (2)公営住宅の整備と管理 (3)住宅・宅地の適正供給 (4)住環境空間の創出 (5)耐震改修の促進
	3 高度情報通信ネットワークの形成	高度情報通信ネットワーク	(1)地域情報化の推進 (2)情報提供・情報発信の充実 (3)行政・市民サービスの情報化 (4)情報のセキュリティ管理

第2章 主要施策数 計 23

第3章 100万経済圏を目指した産業基盤の強化と新たな産業の創出	1 個性ある農林水産業の展開	農業	(1)農業経営構造の確立 (2)優良農地の保全 (3)農業生産の振興と食料の安定供給の確保 (4)農業・農村の多面的機能の向上 (5)農業基盤整備の推進 (6)農商工連携の促進
		水産業	(1)内水面漁業の振興 (2)ブランド力の強化
		林業	(1)林業生産の振興 (2)森林の保全 (3)森林の多面的機能の活用
	2 にぎわう・ふれあう商業の展開	商業・サービス業	(1)商業経営の体質強化 (2)魅力ある商店街の形成 (3)商業立地のバランスと利便性の確保 (4)流通・サービス業の振興 (5)新たな商品開発とブランド化の促進
	3 ネットワークと交流で輝く観光拠点の創出	観光	(1)観光振興施策の推進 (2)観光基盤の整備 (3)観光の情報発信 (4)多様な主体間の連携の促進
	4 技・人・モノが集う工業の進展	工業	(1)ものづくり産業の育成 (2)工業基盤の整備と活用 (3)企業誘致の推進 (4)多様な主体間の連携の促進 (5)人材の育成
5 働く機会と人づくり	就労・雇用	(1)雇用機会の確保・創出 (2)労働力の確保 (3)勤労者福祉の充実	

第3章 主要施策数 計 28

章	節	施策項目	主要施策（主な取り組みの見出し）
第4章 みんなが生涯 現役で住みよ い健康長寿の まちの形成	1 みんなが生きいきと 安心して暮らせる まちづくり	福祉のまちづくり	(1) 地域福祉の推進 (2) ボランティア活動の促進 (3) 社会参加の促進
		高齢者福祉・介護保険	(1) 高齢者支援サービスの推進 (2) 高齢者福祉施設の整備 (3) 介護保険の適正な運営 (4) 成年後見制度の利用促進
		障がい者福祉	(1) 障がい者福祉サービスの充実 (2) 障がい児及び発達が気になる児童などに対する支援 (3) 障がい者施設の充実 (4) 障がい者の社会参加の支援
		母子父子福祉・低所得者福祉	(1) 母子・父子福祉の充実 (2) 低所得者福祉の充実
	2 ことろとからだの 健康づくり	健康増進	(1) 地域保健組織の育成 (2) 健康づくり活動の推進 (3) 食育の推進 (4) 健康管理システムの整備
		保健活動	(1) 生活習慣病予防の推進 (2) 高齢者保健の充実 (3) 感染症予防対策の推進 (4) 精神保健の充実
		医療	(1) 地域医療体制の充実 (2) 浅間総合病院の充実
		医療保険・国民年金	(1) 国民健康保険の健全運営 (2) 後期高齢者医療制度への対応 (3) 国民年金制度の適正な推進
	3 安心して子どもを生み 育てられる子育て支援	母子保健	(1) 母子保健事業の推進 (2) 思春期保健事業の推進
		子育て支援・児童福祉	(1) 子育て支援ネットワークの拡充 (2) 保育サービスの充実 (3) 児童館の整備と運営

第4章 主要施策数 計 31

第5章 水と緑きらめく 自然と共に生 きる快適環境 の創出	1 自然と共に暮らす まちづくり	環境保全	(1) 総合的環境施策の推進 (2) 環境保全対策の推進 (3) 地球環境保全の啓発・実践
		街並み緑化・公園・景観形成	(1) 公園の整備推進 (2) 公園の適正な維持管理と利用 (3) 水辺空間の整備 (4) 緑化の促進 (5) 景観計画の推進
	2 資源循環型社会の 形成	環境衛生	(1) 廃棄物処理対策の推進 (2) し尿・汚泥対策の促進
		上水道	(1) 水資源の保全 (2) 上水道の整備・管理
		下水道	(1) 公共下水道の整備と管理 (2) 下水道の健全経営 (3) 合併処理浄化槽の普及と管理 (4) 生活排水処理施設の統廃合

第5章 主要施策数 計 16

第6章 市民生活の安 全確保と市民 満足度の向上	1 安心して安全な まちづくり	防災	(1) 防災体制の強化 (2) 防災対策の推進 (3) 市民の防災意識の高揚 (4) 国民保護体制の整備
		消防・救急	(1) 広域消防・救急体制の強化 (2) 地域消防体制の充実 (3) 市民・民間の防火体制充実
		交通安全	(1) 交通安全環境の整備 (2) 交通安全意識の高揚 (3) 相談・救済対策の充実
		防犯	(1) 防犯体制・防犯活動の強化 (2) 防犯施設の整備
		消費生活	(1) 消費者保護対策の推進 (2) 消費者意識の高揚 (3) 消費生活の改善
	2 市民満足度の向上	協働のまちづくり	(1) 市民の市政参画機会の拡充 (2) 広報・広聴の充実 (3) 協働のまちづくりの推進 (4) 情報提供と個人情報保護
		コミュニティの育成	(1) 地域自治組織の育成 (2) コミュニティ活動環境の充実 (3) 住民主体のまちづくりへの支援
		公共施設	(1) 公共施設の管理方法 (2) 公共施設の適正な配置と整備 (3) 公共施設の耐震化
		行財政	(1) 効率的な行政運営 (2) 効率的な財政運営 (3) 適正な人事管理と職員能力発揮 (4) 入札及び契約の適正化
		広域連携	(1) 広域行政の推進 (2) 定住自立圏構想の推進 (3) 広域行政の組織機能強化

第6章 主要施策数 計 32

第1～6章 合計 162

# 後期基本計画 目標・チャレンジ！！一覧

## 数値目標

後期基本計画期間内で達成しようとする成果指標として設定したものです。

### たくましく心豊かな人材の育成と 地域文化の保存・継承と発祥

項目(単位)	現状値	目標値
貸し館系施設の利用件数(件/年)	8,705 [H22]	9,500
観覧系施設の延べ入館者数(人/年)	38,844 [H22]	40,000
少年考古学教室参加者数(人/年)	67 [H22]	80
国際交流フェスティバル延べ参加者数(人/年)	2,800 [H22]	3,500
国際交流サロン延べ参加者数(人/年)	319 [H22]	400
空き家バンク掲載物件の契約成立件数(件/年)	39 [H22]	50
人権教育・啓発事業などの延べ参加者数(人/年)	8,105 [H22]	8,500
隣保館活動などの延べ参加者数(人/年)	5,227 [H22]	5,300
審議会などにおける女性委員の登用率(%)	18.1 [H22]	25.0
小学校不登校児童の割合(%)	0.36 [H22]	0.32
中学校不登校生徒の割合(%)	3.24 [H22]	2.74
奨学金制度利用者数(人/年)	32 [H22]	40
各地区の育成活動への延べ参加者数(人/年)	183,139 [H22]	184,000
生涯学習市民のつどいなどのイベント延べ参加者数(人/年)	31,394 [H22]	32,000
公民館事業別延べ参加者数(人/年)	37,106 [H22]	38,000
図書などの貸出し冊数(冊/年)	531,901 [H22]	600,000
スポーツ教室延べ参加者数(人/年)	4,225 [H22]	5,000
スポーツ大会延べ参加者数(人/年)	15,912 [H22]	17,500
体育施設延べ利用者数(人/年)	631,300 [H22]	700,000

### ネットワークで築く地域の 個性・特色を生かした多機能都市づくり

項目(単位)	現状値	目標値
長野新幹線の延伸(長野-金沢間の開業)	未開業 [H22]	開業
中部横断自動車道佐久南インターチェンジ-八千穂インターチェンジ(仮称)間の開通	未開通 [H22]	開通
中部横断自動車道八千穂インターチェンジ(仮称)から長坂ジャンクション(仮称)間の整備計画格上げ	基本計画区間 [H22]	整備計画区間
幹線道路整備延長(m)	4,731 [H22]	8,231
都市計画道路整備延長(m)	59,527 [H22]	63,377
アダプトシステム管理箇所数(箇所)	3 [H22]	19
公共交通延べ利用者数(人/年)	113,538 [H22]	125,000
宅地面積(ha)	2,337 [H21]	2,492
跡部白田線・龍岡城駅線の整備率(%)	0.4 [H22]	100
住宅マスタープランの策定	未策定 [H22]	策定
電子申請の件数(件/年)	289 [H22]	500

### 100万経済圏を目指した 産業基盤の強化と新たな産業の創出

項目(単位)	現状値	目標値
認定農業者数(経営体)	268 [H22]	310
農業アシスタント数(人)	20 [H22]	70
農業法人数(法人)	16 [H22]	20
農畜産物産出額(億円/年)	108 [H18]	110
佐久鯉出荷量(t/年)	110 [H22]	115
森林整備面積(ha/年)	610 [H22]	780
商品販売額(億円/年)	1,994 [H19]	2,100
市内への入込延べ客数(万人/年)	162 [H22]	190
製造品出荷額(億円/年)	2,061 [H22]	2,500
就職相談会参加者数(人/年)	113 [H22]	130
インターンシップ実施学生数(人/年)	7 [H22]	15

### みんなが生涯現役で 住みよい健康長寿のまちの形成

項目(単位)	現状値	目標値
福祉体験教室開催回数(回/年)	14 [H22]	16
介護予防事業の延べ参加者数(人/年)	19,095 [H22]	23,500
相談支援事業実施事業所数(事業所)	5 [H22]	20
高等技能訓練促進費・自立支援教育訓練給付金受給者数(人/年)	4 [H22]	6
びんごろステーション延べ参加者数(人/年)	1,715 [H22]	2,000
3歳児のむし歯保有率(%)	26.71 [H22]	20.00
メタボリックシンドローム該当者・予備軍の割合(%)	25.2 [H22]	15.2
浅間総合病院第二次整備事業進捗率(%)	0 [H22]	100
国民健康保険税収納率(現年課税分)(%)	90.26 [H22]	100
ごんにはち赤ちゃん事業における新生児訪問率(%)	96 [H22]	100
子育てサロンの延べ利用者数(人/年)	7,908 [H22]	8,300
つどいの広場の延べ利用者数(人/年)	15,099 [H22]	15,800
児童館の延べ利用者数(人/年)	303,975 [H22]	319,000

### 水と緑きらめく 自然と共に生きる快適環境の創出

項目(単位)	現状値	目標値
市内家庭の総消費電力(MKw/年)	239,143 [H22]	191,315
平尾山公園の延べ入場者数(人/年)	411,947 [H22]	420,000
都市公園の整備面積(m <sup>2</sup> /人)	7.94 [H22]	9.82
家庭系ごみの排出量(t/年)	21,384 [H21]	19,591
事業系ごみの排出量(t/年)	5,296 [H21]	4,670
上水道有収率(%)	84.0 [H22]	90.0
水源余裕率(%)	16.2 [H22]	22.0
下水道整備面積(ha)	2,931 [H22]	3,032
水洗化率(%)	86.9 [H22]	90.9
下水道使用料収納率(現年分)(%)	96.8 [H22]	100

### 市民生活の安全確保と市民満足度の向上

項目(単位)	現状値	目標値
自主防災組織設置区数(区)	230 [H22]	239
地域自主防災訓練実施区数(区)	143 [H22]	239
消防団協力事業所数(事業所)	57 [H22]	100
火災発生件数(件/年)	61 [H22]	25
交通安全大会、各種講習会などの延べ参加者数(人/年)	10,442 [H22]	16,000
犯罪発生件数(件/年)	1,079 [H22]	835
消費生活展、街頭啓発、講習会などの実施回数(回/年)	35 [H22]	60
佐久市市民活動サポートセンター登録団体数(団体)	- [H22]	300
佐久市まちづくり活動支援金事業を活用する団体数(団体/年)	- [H22]	10
各審議会など全体公募委員割合(%)	3.2 [H22]	10.0
区への加入率(%)	87.57 [H22]	90.00
新規指定管理者制度導入施設数(施設/年)	1 [H22]	1
市税収納率(現年課税分)(%)	97.25 [H22]	100
定住自立圏による事業実施数(事業)	- [H22]	25

## たくましく心豊かな人材の育成と地域文化の保存・継承と発祥

- 豊かな人間性を育む文化の創造
- 未来を担う人づくり
- 生涯学習・生涯スポーツ活動の支援

### チャレンジ!!

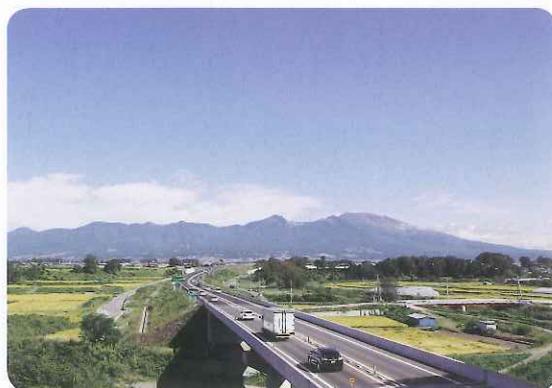
- 文化関連施設が連携して、新たな事業に取り組むことにより、施設の魅力を高め、利用者の増加と文化振興を図ります。●C
- 交流人口創出プログラムの実施により、1000万交流圏の観光・文化・スポーツ交流拠点づくりを推進します。●D
- すべての市民がお互いを尊重し、思いやる差別事象0（ゼロ）のまちを目指します。●A
- DV被害にあった時に、市役所に相談窓口があることを知っている市民の割合が100%になることを目指します。●C
- 中学校区ごとの教育推進会議を中心に、小学校から中学校に子どもたち一人ひとりの教育成果・課題をスムーズに引き継ぎ、小中学校間で指導の方針や方向を共有して、義務教育9年間の学びの充実を目指します。●A
- 本市の環境を生かした高等教育機関の誘致など、高等教育機会の拡充を促進します。●B
- 家庭・学校・地域・関係団体との連携を強化し、青少年を健全に育成する地域ぐるみの取り組みを充実させます。●C
- 周辺市町村との連携により、公共図書館の広域ネットワークの構築を目指します。●C
- 全国大会などで活躍が期待される競技者の育成を促進するとともに、一流のスポーツに触れ感動する機会の充実を図ります。●D

## ネットワークで築く地域の個性・特色を生かした多機能都市づくり

- 交通ネットワークの形成
- 個性・特色を生かしたまちづくり
- 高度情報通信ネットワークの形成

### チャレンジ!!

- 松本・佐久間の地域高規格道路の建設実現を目指します。●D
- 市民の日常生活に必要な交通移動手段を確保・維持するため、民間交通事業者、市民と一体となって地域公共交通の充実に取り組みます。●C
- 産業の活性化、雇用の増大を目指し、土地の有効利用を促進します。●B
- 都市計画マスタープランに基づき、地域の特色を生かしたまちづくりを進めます。●A
- 公営住宅の管理方法について、指定管理者や管理代行制度などを研究し、効果的な手法を導入します。●C
- 市内の（市外でも）どこでも市役所とつながる、「電子自治体」を実現します。●C



### チャレンジ!!

後期基本計画期間のみならず、各施策を展開する中で、今後の目指す方向として設定したものです。

## 100万経済圏を目指した産業基盤の強化と新たな産業の創出

- 個性ある農林水産業の展開
- にぎわう・ふれあう商業の展開
- ネットワークと交流で輝く観光拠点の創出
- 技・人・モノが集う工業の進展
- 働く機会と人づくり

### チャレンジ!!

- 本市の風土や条件に適した新品目の導入を図ります。 **(A)**
- 佐久鯉の消費拡大のために、新しい調理法や新商品を開発します。 **(A)**
- 地場産材であるカラマツ材などを公共施設などに活用し、地場産材の利用を推進します。 **(B)**
- 商店会組織の機能強化と活性化を図り、地域商店街の魅力を向上させます。 **(B)**
- 市民交流ひろばを活用した大型観光イベントを実現します。 **(D)**
- 企業立地を実現させるとともに、医療・健康・福祉関連産業の創出と集積を目指します。 **(B)**
- 地域内の働く場と雇用機会を確保し、新規学卒者の地元企業への就職を促進します。 **(B)**



## みんなが生涯現役で住みよい健康長寿のまちの形成

- みんなが生きいきと安心して暮らせるまちづくり
- こころとからだの健康づくり
- 安心して子どもを産み育てられる子育て支援

### チャレンジ!!

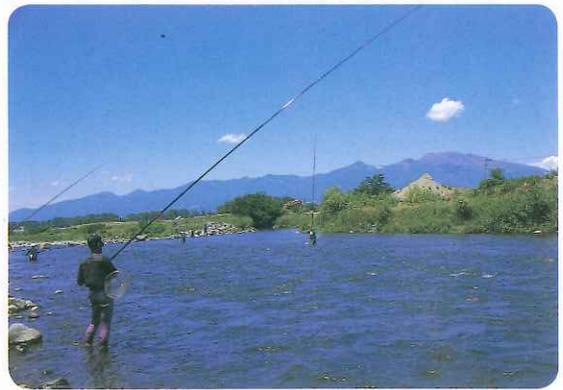
- 全地区が災害時住民支え合いマップを完成し、必要に応じて見直し更新を行います。 **(B)**
- 介護予防事業を通じ、健康寿命を延ばします。 **(A)**
- 障がい児・者及び家族に対するライフステージに応じた一貫した相談支援体制の充実を目指します。 **(A)**
- 食育を通して食を大切にする心を育み、朝食を毎日食べる小学生・中学生の割合を100%にします。 **(A)**
- 住みやすい社会を目指し、多様な悩みを抱える方を支援する絆を拡大するなど、「生きるための支援」に取り組みることにより、自殺者0人を目指します。 **(C)**
- 市民・地域・医療機関との連携・協力を進め、日常の生活圏において必要なときに必要な医療サービスを受けることのできるよう地域に密着した地域完結型医療を構築します。 **(C)**
- 特定健康診査の受診率を65%まで引き上げます。 **(B)**
- 父母への啓発活動の強化などにより、乳幼児健診受診率100%を目指します。 **(A)**
- 本市の合計特殊出生率を1.6から1.9まで伸ばします。 **(A)**

## 水と緑きらめく自然と共に生きる快適環境の創出

- 自然と共に暮らすまちづくり
- 資源循環型社会の形成

### チャレンジ!!

- 市内の自然エネルギーを用いた電力自給率、3%を目指します。Ⓐ
- アダプトシステムによる公園管理の実施率を36%まで向上させます。Ⓒ
- 1人1日あたりのごみ排出量が少ない都市、全国1位を目指します。Ⓐ
- 水を自然流下方式で配ることができる地形を生かしながら、太陽光発電を導入するなどにより、環境に配慮した水道を構築します。Ⓐ
- 市内の全戸水洗化を図ります。Ⓐ



## 市民生活の安全確保と市民満足度の向上

- 安心で安全なまちづくり
- 市民満足度の向上

### チャレンジ!!

- 地域ごとの特性を考慮した防災対策を推進し、地域防災の強いまちをつくります。Ⓑ
- 消防・救急体制を充実し、市民の財産・生命を守ります。Ⓐ
- 交通事故死者数0（ゼロ）のまちを目指します。Ⓑ
- 地域防犯体制の充実と地域住民の防犯意識の高揚を図り、犯罪のないまちづくりを推進します。Ⓑ
- 振り込め詐欺などの消費被害の根絶を目指します。Ⓑ
- 佐久市市民活動サポートセンターを拠点として、市民活動支援のための情報ネットワークを構築し、人と人を結ぶ心豊かなまちをつくります。Ⓒ
- 一人ひとりの活力により、市民同士による共助と地域の魅力を高めます。Ⓒ
- 統廃合も含めた公共施設の適正配置と効率的な運営や維持管理を進めます。Ⓑ
- 自主財源の確保対策などにより、財政力指数の向上を目指します。Ⓑ
- 佐久地域の中心市としての役割を果たし、佐久地域全体の魅力向上と一体感のあるまちづくりを進めます。Ⓓ

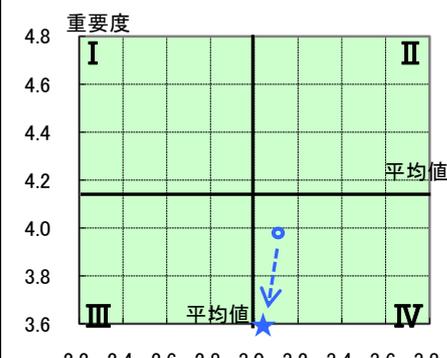
## 総合計画進行管理(施策評価)シート(対象:H24年度)

施策名	文化・芸術 <span style="color: red;">基本計画の見出し(資料1-2参照)と一致</span>				
担当部	社会教育部	担当課		施策コード	111
その他 担当組織					

### 1 施策概要

めざす 目的成果	
施策内容	

### 2 実施結果

		単位:千円	H 23 年度決算	H 24 年度決算	H 25 年度予算
コスト	事業費				
	人件費				
	総事業費		0	0	0
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他特定財源				
	一般財源				
	財源合計		0	0	0
市民 アンケート 結果	結果	満足度指数( 3.02 ) 重要度指数( 3.56 )			
	エリア	満足度「高い」重要度「低い」 ⇒ 力を入れる必要性が低いと考えられる施策			
	<分析>	前回調査(平成20年度) 満足度指数:3.10 重要度指数:3.93 ・20代～40代の満足度が他の世代に比べて低い。 ・地域別にみると、臼田地区・野沢地区の満足度が高い一方、東地区・浅間地区の満足度が低い。 <span style="color: red;">市民アンケート(2年ごとに実施) 結果に基づき記入</span>			
					

### 3 後期基本計画「目標」の進行状況

	項目	単位	基準値	目標値	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標	貸し館系施設の利用 件数	件/年	8,705	9,500					
	観覧系施設の延べ 入館者数	人/年	38,844	40,000					
	少年考古学教室参 加者数	人/年	67	80	「目標」(資料1-2参照)について記入				

### 4 後期基本計画「チャレンジ!!」の進行状況

チャレンジ!!内容	文化関連施設が連携して、新たな事業に取り組むことにより、施設の魅力を高め、利用者の増加と文化振興を図ります。	種別	A 魅力倍増プロジェクト
取り組み状況			
今後の見通し	「チャレンジ!!」(資料1-2参照)について記入		

## 5 今後の方向性

課題	
施策展開の方針	実績を踏まえて記入
対応方策	

## 6 事務事業の分析と今後の方向性

主要 施策	(1) 文化振興のあり方検討	進捗 度			
事務事業名	事務事業評価の結果			外部評価の 実施状況	
	方向性	事業費	労働量		取組方針(H 年度以降)
	「後期の主な取り組み」(資料1-2 参照)について記入				

主要 施策	(2) 既存施設の充実と有効活用	進捗 度			
事務事業名	事務事業評価の結果			外部評価の 実施状況	
	方向性	事業費	労働量		取組方針(H 年度以降)

主要 施策	(3) 市民の文化・芸術活動の促進	進捗 度			
事務事業名	事務事業評価の結果			外部評価の 実施状況	
	方向性	事業費	労働量		取組方針(H 年度以降)

主要 施策	(4) 佐久の先人の調査検討と成果の活用	進捗 度			
事務事業名	事務事業評価の結果			外部評価の 実施状況	
	方向性	事業費	労働量		取組方針(H 年度以降)

主要 施策	(5) 文化財の保護・継承と有効活用	進捗 度			
事務事業名	事務事業評価の結果			外部評価の 実施状況	
	方向性	事業費	労働量		取組方針(H 年度以降)

◆簡易管理		
主要施策	事務事業名	事業の性質
評価になじまない事業(例:法により実施が義務付けられている事業)について別途記入		

## 第一次佐久市総合計画後期基本計画策定の経過

### (1) 佐久市総合計画審議会

開催日	会議名	審議内容等	備考
平成 22 年 10 月 25 日	①全体会	<ul style="list-style-type: none"> <li>●佐久市総合計画審議会条例について</li> <li>●正副会長の選出について</li> <li>●第一次佐久市総合計画後期基本計画の策定及び国土利用計画（佐久市計画）の改訂について               <ul style="list-style-type: none"> <li>・後期基本計画策定方針及びスケジュール等について</li> <li>・市民アンケート調査について</li> <li>・国土利用計画（佐久市計画）について</li> </ul> </li> </ul>	【諮問】
11 月 18 日	②全体会	【現地視察】	
平成 23 年 2 月 4 日	③全体会	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第一次佐久市総合計画後期基本計画策定基礎資料について</li> <li>●第一次佐久市総合計画後期基本計画策定に関する市民アンケート調査結果（速報）について</li> <li>●第一次佐久市総合計画後期基本計画策定に関する地区懇談会における意見等について</li> </ul>	
3 月 24 日	④全体会	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第一次佐久市総合計画の進捗評価について</li> <li>●第一次佐久市総合計画後期基本計画及び市の取組みへの満足度・重要度に関する市民アンケート調査結果について</li> <li>●第一次佐久市総合計画後期基本計画策定にあたってのフリートーキング（意見交換）について</li> </ul>	
6 月 1 日	⑤全体会	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第一次佐久市総合計画後期計画の骨格（案）について</li> <li>●国土利用計画（佐久市計画）の改訂について</li> <li>●部会の設置について</li> </ul>	
7 月 13 日～14 日	①総務文教 ①経済建設 ①社会	【部会審議】 ○第一次佐久市総合計画後期基本計画について	
7 月 19 日～20 日	②総務文教 ②経済建設	【部会審議】 ○第一次佐久市総合計画後期基本計画について	
8 月 3 日～4 日	③総務文教 ③経済建設 ②社会	【部会審議】 ○一次佐久市総合計画後期基本計画について	
8 月 23 日～24 日	④総務文教 ④経済建設 ③社会	【部会審議】 ○総合計画審議会部会での意見に対する対応について ○第一次佐久市総合計画後期基本計画（原案）について	

開催日	会議名	審議内容等	備考
9月2日	⑥全体会	●第一次佐久市総合計画後期基本計画について ・序論（案）について ・各部会審議報告について	
9月27日	⑦全体会	●第一次佐久市総合計画後期基本計画について ・序論（案）について ・後期基本計画（素案）について	
10月19日	⑧全体会	●第一次佐久市総合計画後期基本計画（案）について	
11月16日	⑨全体会	●第一次佐久市総合計画後期基本計画について ・後期基本計画（案）について ・答申書（案）について	【答申】

(2) 議会

開催日	会議名	内容等
平成22年8月30日	全員協議会	・後期基本計画の策定方針など説明
平成23年9月21日	全員協議会	・後期基本計画の説明

(3) 市民アンケートなど

実施期間	種類	内容等
平成22年11月19日 ～12月13日	市民アンケート	・市の主要な施策に対する満足度、現状認識、今後の市政への展望など (調査対象:16歳以上の男女3,000人 有効回答:1747人 回収率:58.2%)
平成23年6月6日 ～6月20日	団体アンケート	・佐久市の良いところ・悪いところ、実施しているまちづくりの取り組み、佐久市がどんな‘まち‘になってほしいかなど(回答数:20団体)

(4) 庁内会議

開催日	会議名
平成22年10月 ～平成23年11月	・企画調整委員会、企画調整幹事会、土地調整幹事会、庁内プロジェクトチーム